

高文連県大会での計時対象について

昨年度と同様です。一昨年度までとは異なります。

よく確認して、時間超過の無きよう原稿を用意してください。

アナウンス部門

<p>読んでください。</p> <p>ます。みなさんは（以下、本文の最後まで）</p> <p>きょうは、原稿の計時方法について説明し</p>	作品名	作者名	氏名	ふりがな	学校名	ふりがな	アナウンス・朗読部門 原稿用紙
			〇〇〇〇	まるまる えんえん	愛知県立〇〇高等学校	あいちけんりつまるまるこうとうがっこう	アナウンス 部門
				※正式名称を記入してください			『実際に読む部分』
							『計時の対象となる部分』

当日配付されるプログラムで確認して読む

1

20×10

様式

※ アナウンス部門は、エントリー番号、学校名、氏名、本文の順に読みます。

※ 計時の対象は、学校名から原稿の終わりまで、時間は1分30秒以内です。

朗読部門

		アナウンス・朗読部門 原稿用紙	
		朗読	
		音月	
		「実際に読む部分」	
		「計時の対象となる部分」	
		2	
		エントリー番号(記入)	
		※正式名称を記入してください	
学校名	ふりがな	氏名	ふりがな
〇〇〇〇〇〇高等学校	まるまるまるまるこうとうがっこう	〇〇〇	えんえん さーくる
作者名	作品名	(朗読の)	
芥川龍之介	羅生門	当日配付されるプログラムで確認して読む	
ある日の暮方の事である。一人の下人が、		羅生門の下で雨やみを待っていた。	
「以下、抽出した本文の最後まで読む。」		下人の行方は、誰も知らない。	

×20

20×10

様式

※ 朗読部門は、エントリー番号、学校名、氏名、作者名、作品名、本文の順に読みます。

※ 計時の対象は、本文のはじめから終わりまで、時間は1分45秒以内です。